

令和8年度
人間ドック募集要項
(第2回募集分)

目 次

人間ドックをお申込みいただくに当たって	1
1. 対象者	2
2. 実施健診機関	2
3. 受診者自己負担金	2
4. 検査項目	2
5. 受診期限	2
6. 募集人数及び募集期間	2
7. 申込方法	2
8. 申込書提出先	3
9. 受診者の決定	3
10. 受診決定者の通知	3
11. 勤務上の取扱い	3
12. 他の法令に基づく健康診断等に関連する留意事項	3
13. その他	4
脚 注	5
【資料1】令和8年度 人間ドック実施機関・受診枠等一覧 (第2回募集分)	6
【資料2】令和8年度 人間ドック受診者自己負担金一覧	8
令和8年度 人間ドック受診申込み(第2回募集分)に係るQ&A	9

人間ドックをお申込みいただくに当たって

➤ 1. 令和8年度も、昨年度に引き続き2回に分けて募集を行っています。

第1回にお申込みいただき、受診予定者として決定された方は、原則として第2回にお申込みいただくことはできません。

第1回のお申込みにおいて、希望健診機関の記入誤り等で健診機関の変更を希望する場合は、第1回で受診決定されている健診機関にキャンセル連絡を行ったうえで、受診券を共済組合に返却してください。受診券の返却を確認したうえでお申込みを受け付けます。この場合における希望健診機関での受診決定を保証するものではありませんのでご注意ください。

➤ 2. 受診期限については、令和9年1月31日（一部は2月28日）です。

この第2回募集の結果は7月下旬に通知します。各健診機関の空き日が少なくなっております。ご多用のところ恐縮ですが、決定通知が届きましたらお早目の予約・受診をお願いします。

➤ 3. 当事業における胃がん検査については、X線検査（バリウム）を標準としています。**内視鏡検査（胃カメラ）はオプション（胃部X線検査との差額分は受診者自己負担）となります。**

胃カメラの受診については、健診機関において枠が限られています。希望者の増加によりご希望に沿うことができない場合があります。

➤ 4. 感染症を発症した場合、一定期間内は受診をお断りする場合があります。健診機関によって基準が異なりますので、もし発症した場合は受診予定の健診機関へお問い合わせください。

➤ 5. 基本の検査項目やオプション検査の詳細等は第1回募集時の通知、又は当支部ホームページ（<https://www.kouritu.or.jp/mie/>）をご覧ください。

1. 対象者

申込期限（令和8年7月2日）において、公立学校共済組合三重支部（以下「共済組合」）に所属する組合員（以下「共済組合員」）又は（一財）三重県公立学校職員互助会（以下「互助会」）に所属する会員（以下「互助会員」）。ただし、**受診日においてその資格を喪失しているときは受診することはできません。**

休職者、育児休業者、派遣職員、短期組合員（週20時間以上勤務の講師・再任用職員・学習支援員・会計年度任用職員等）、後期高齢組合員も対象となります。

任意継続組合員や被扶養者は対象外です。

2. 実施健診機関

P6 「【資料1】令和8年度 人間ドック実施機関・受診枠等一覧（第2回募集分）」（以下「資料1」）を参照してください。

3. 受診者自己負担金

P8 「【資料2】令和8年度 人間ドック受診者自己負担金一覧」を参照してください。

4. 検査項目

検査項目及びオプション検査については、第1回の募集と同様です。

「令和8年度 人間ドック募集要項（第1回募集分）」を参照してください。

当支部ホームページ（<https://www.kouritu.or.jp/mie/>）からもご覧いただくことができます。

5. 受診期限

令和9年1月31日まで（一部健診機関を除く）

6. 募集人数及び募集期間

募集回	区分	募集人数 (注1)	募集期間（申込書共済組合必着）(注2)
第2回	1泊2日	15人	令和8年6月10日（水）～ 令和8年7月2日（木）15時まで
	1日	460人	

7. 申込方法（注3）

別紙「令和8年度 人間ドック受診申込書（第2回募集分）」（以下「申込書」）により、共済組合へ郵送又はFAXにて提出してください。**FAXで提出する場合、送信後、念のためお電話（福祉班 059-224-2989）で送信確認を行ってください。**

一度申込書を提出した後に受診希望者を追加する場合は、追加する方のみ申込書へ記入して提出してください。

申込書用紙は当支部ホームページ（<https://www.kouritu.or.jp/mie/>）でMS-Excel及びAdobe-PDFで提供していますのでダウンロードしてご利用ください。

8. 申込書提出先

公立学校共済組合三重支部 福祉班
〒514-0004 津市栄町1丁目954 三重県栄町庁舎5階
FAX 059-224-2990

9. 受診者の決定

受診者の決定に当たっては、第1回の募集と同様の方法で行います。

募集人数を超えるお申込みがあった場合は、抽選により決定漏れとなる場合があります。あらかじめご承知おきのうえ、お申込みください。

10. 受診決定者の通知

令和8年7月下旬に所属所長あてに通知する予定（注4）です。

11. 勤務上の取扱い

県費職員のうち、公立学校職員は「公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則」の規定に基づき特別休暇が、三重県教育委員会事務局職員については「職務に専念する義務の特例に関する規則」の規定に基づき職務専念義務免除がそれぞれ認められます。

市町費職員及び団体職員については、当該市町又は団体の規程の定めるところによります。

検査の結果、二次検査等が必要とされた場合は、その検査に要した時間について、上記勤務上の取扱いが適用される場合がありますので、所管の教育委員会等にご確認ください。

12. 他の法令に基づく健康診断等に関連する留意事項

(1) 定期健康診断（事業主健診）

人間ドックを定期健康診断の受診に代えることができる場合がありますが、その取扱いや検査内容及び受診期日等は定期健康診断の実施主体によって異なります。

三重県教育委員会事務局職員及び県立学校職員の方（令和6年度からは再任用短時間勤務及び定年前再任用短時間勤務の方も）は、人間ドックの受診結果の全てを定期健康診断の結果として代替することはできません。人間ドックを受診しても必ず定期健康診断を受診してください。

幼稚園、こども園、小学校及び中学校等の職員の方は、所管の市町教育委員会等の指示にしたがってください。

人間ドックの受診をもって定期健康診断の受診に代える場合、事業主からの依頼に基づき、受診予定者及び当該者の受診予定健診機関を事業主に対して提供しますので、あらかじめご承知おきのうえお申込みください。

(2) 特定健康診査（共済組合）

「高齢者の医療の確保に関する法律」の規定により、40歳以上（注5）の共済組合員は、人間ドックの受診結果を特定健康診査の受診結果に代えていただくことを前提に受診決定を行います。

健診機関から共済組合へ提供を受けた当該健診結果は、共済組合において保管・管理し、その後の特定保健指導（外部委託による実施）に活用しますので、あらかじめご承知おきのうえお申込みください。

(3) 特定保健指導（共済組合）

40歳以上（注5）の共済組合員については、（2）のとおり、人間ドックの受診結果を特定健康診査の受診結果に代用します。受診の結果、特定保健指導の対象となった方については、順次、特定保健指導のご案内をさせていただきます。利用に係る料金は全額共済組合が負担しますので、ぜひご利用いただきますようお願いします。

一部の健診機関（注6）においては、特定保健指導の対象となった方に対して、受診日当日に特定保健指導の初回面接を、受診された健診機関からご案内しますので、該当した方はぜひご利用ください。

(4) 精密検査となった方への受診勧奨（共済組合）

厚生労働省のデータヘルス計画に基づき、人間ドックの受診結果が「要精密検査」や「要受診」となった方へ、共済組合から受診勧奨の通知を送付することがあります。その通知作成のために各健診機関から健診結果を受領することがありますので、あらかじめご承知おきのうえお申込みください。

13. その他

(1) 受診に伴う交通費は、受診者自己負担となります。

一部健診機関においては、駐車場の利用料金が発生する場合がありますが、当該駐車料金についても、受診者自己負担となりますのであらかじめご了承ください。

公立学校共済組合の直営病院（東海中央病院）（以下「直営病院」）で受診する共済組合員は、申請により直営病院から「直営医療施設交通費助成費」（注7）を受給することができます。申請は、人間ドック受診日当日に行っていただきます。ただし非共済組合員（互助会の会員資格のみで受診される方）は申請することができません。

(2) 国が実施する「女性特有のがん検診推進事業」に基づき、お住まいの市区町村から発行される「乳がん検診無料クーポン券」及び「子宮頸がん検診無料クーポン券」を、当事業において受診する検査項目に利用することはできません。

当事業における乳がん検査は、マンモグラフィー又は乳腺エコーのうち、いずれか一つを標準検査項目（共済組合負担）としていますので、当事業で受診しない検査項目について、クーポン券を利用して受診していただくことに差し支えはありません。

健診機関によっては、マンモグラフィー、乳腺エコーのいずれか一つの検査しか実施することができない場合があります。詳細については、P6資料1を参照してください。

(3) (一財)三重県退職教職員互助会（以下「退教互」）に加入されている現職会員（※再任用職員は除く）の方は、最終的な自己負担金額が6,000円以上であった場合、領収書のコピーを添付して退教互に申請することにより、会員一人につき、年度内1回に限り3,000円の補助を受けることができます。

人間ドックと脳ドックなど、1年間に複数の健診を受診される場合であっても、補助を受けることができるのは、会員一人につき、年度内1回限りとなります。

詳細については、退教互（TEL：059-226-5235）へ直接お問い合わせください。

(4) 持病がある方、妊娠中の方及び授乳中の方、臓器摘出を受けたことがある方等は、一部受診が制限されることがあります。(例：糖尿病の方や血糖値等が高い方は、1泊2日ドックにおいて実施するブドウ糖負荷検査を受診することができません。)

一部検査を受診されない場合であっても、自己負担金は減額されませんのであらかじめご承知おきください。

(5) 三重県市町村職員共済組合から転入された方で、三重県市町村職員共済組合にて人間ドックの受診申込みを行い、既に受診決定された方におかれても、改めて当共済組合の人間ドックにお申込みいただくようお願いします。三重県市町村職員共済組合では例年2月に受診者の募集・決定をしていますが、三重県市町村職員共済組合の組合員資格喪失後は当該決定による人間ドックの受診はできません。

(脚注)

注1. 各健診機関ごとの受診枠は、資料1を参照してください。

津近畿健康管理センター、フェニックス健診クリニック、伊勢赤十字病院及び市立伊勢総合病院は、性別ごとに受診枠が設けられています。

注2. 期限を過ぎてからのお申込みについては受け付けることができませんのであらかじめご了承ください。

注3. 記入方法等にルールを設けておりますので、お申込みの際は、この要項をよく読んでから記入・申込みを行ってください。

注4. 決定・発送作業の都合上、通知文書の到着が前後する場合があります。

注5. 令和9年4月1日時点(昭和62年4月1日生まで)

注6. 次の健診機関において、人間ドック受診日当日に特定保健指導の初回面接を行っています。

東海中央病院	四日市羽津医療センター	津近畿健康管理センター
ヨナハ健診クリニック	四日市近畿健康管理センター	フェニックス健診クリニック
くわな健康クリニック	菰野厚生病院	済生会松阪総合病院
いなべ総合病院	鈴鹿中央総合病院	寺田病院
みたき健診クリニック	鈴鹿回生病院	
富田浜病院	中京サテライトクリニック	

注7. 直営病院で人間ドックを受診した場合、自宅から病院までの最も経済的な通常の経路による往復の交通費(タクシー料金は支給対象外)の9割相当額(100円未満切捨て)が、別途直営病院から支給されます。

【資料1】令和8年度 人間ドック実施機関・受診枠等一覧（第2回募集分）

区分	健診機 関 コード (注8)	健診機関名	受診枠 (注9)	(参考) 昨年度 第2回 募集の 第1希 望者数	受診可能曜日 (注10)	受診日 の決定 方法 (注11)	乳がん検査		子宮 頸がん 検査 (注13)	所在地	受診 期間 (注14)	
							種別 (注12)	視触診 (注13)				
1泊2日 (注15)	01	東海中央病院	5人	3人	月～木	B	マ・エ	×	○	岐阜県各務原市	1月	
	07	みたき健診クリニック	5人	-	月、金	C	マ・エ	×	○	四日市市生桑町		
	26	済生会松阪総合病院	5人	2人	月、木	B	マ・エ	×	○	松阪市朝日町		
	小 計		15人	5人								
1日	01	東海中央病院	5人	1人	月～金	B	マ	×	○	岐阜県各務原市	1月	
	03	桑名市総合医療センター	10人	33人	月～金	C	マ・エ	×	×	桑名市寿町		
	04	ヨナハ健診クリニック	20人	24人	月～土	C	マ・エ	×	○	桑名市和泉		
	07	みたき健診クリニック	40人	57人	月～土	C	マ・エ	×	○	四日市市生桑町		
	08	富田浜病院	30人	37人	月～水、金、土	B	マ・エ	×	○	四日市市富田浜町		
	09	四日市羽津医療センター	10人	7人	月～金、土（一部）	C	マ・エ	×	○	四日市市羽津山町		
	10	四日市近畿健康管理センター	5人	6人	月～金、土（不定期）	C	マ・エ	×	○	四日市市日永西		
	12	鈴鹿中央総合病院	20人	25人	月～金	C	マ・エ	×	○	鈴鹿市安塚町		
	13	鈴鹿回生病院	20人	36人	月～金	C	マ・エ	×	○	鈴鹿市国府町		
	16	津近畿健康管理センター (注16)	(男)	20人	22人	月～金、土（不定期）	C	マ・エ	×	○		津市あのみつ台
			(女)	20人	71人							
	18	津健康クリニック	35人	40人	月～土	A	マ・エ	○	○	津市観音寺町		
	21	永井病院	20人	13人	月～金	C	マ・エ	×	○	津市西丸之内		
	22	フェニックス健診クリ ニック(注16)	(男)	10人	21人	月～土	C	マ・エ	×	○		津市乙部
			(女)	10人	65人							
	23	武内病院	5人	18人	月、火、木～土	C	マ・エ	×	○	津市一色町		
	26	済生会松阪総合病院	50人	83人	月～土	B	マ・エ	×	○	松阪市朝日町		
	27	松阪中央総合病院	40人	81人	月～金	C	マ・エ	×	○	松阪市川井町		
	31	伊勢赤十字病院(注16)	(男)	10人	7人	火～金	A	マ・エ	×	○		伊勢市船江
			(女)	10人	39人							
32	市立伊勢総合病院 (注16)	(男)	10人	6人	月～金 土（不定期）	A	マ・エ	○	○	伊勢市楠部町		
		(女)	10人	77人								
33	伊勢ひかり病院	20人	-	月～金	A	マ	○	○	伊勢市御園町			
36	伊賀市健診センター	10人	14人	月～金	C	マ・エ	×	○	伊賀市四十九町			
37	寺田病院	20人	19人	月、火、木～土	C	マ・エ	○	○	名張市夏見			
小 計		460人	802人									
合 計		475人	807人									

【資料1】令和8年度 人間ドック実施機関・受診枠等一覧（第2回募集分）脚注

注8. 「令和8年度 人間ドック受診申込書（第2回募集分）」の「健診機関コード」欄には、該当健診機関コードを記入してください。

注9. 各健診機関の受診枠は申込者数により調整する場合があります。

注10. いずれも祝日を除きます。
検査の都合上、受診可能曜日が限られる場合があります。（特に乳がん、子宮頸がん検査）

注11. 「A」：健診機関作成の受診日一覧に基づき、共済組合で受診予定日を決定し、受診予定（決定）者に通知

「B」：健診機関で受診予定日を決定し、受診予定（決定）者に通知

「C」：受診予定（決定）者が健診機関に電話連絡し、相互で受診予定日を決定

注12. 「マ・エ」：マンモグラフィー検査又は乳腺エコー検査の少なくともいずれか一方を選択して受診可
「マ」：マンモグラフィー検査の受診可

マンモグラフィー検査と乳腺エコー検査の両方を実施している健診機関の多くでは、40歳以上の方はマンモグラフィー検査を、それ未満の方は乳腺エコー検査を推奨しています。

乳腺エコー検査は実施枠が限られている健診機関が多いため、マンモグラフィー検査推奨年齢の方が乳腺エコーの実施を希望する場合は、受診決定後にお早目に健診機関へお問い合わせください。

伊勢ひかり病院では、婦人科検診と胃カメラの同日受診ができないため、胃カメラ希望の場合は別日に再度訪れる必要があります。また、60歳以上の方は胃カメラのみ可（バリウム不可）となるため、ご注意ください。

注13. 「○」：受診可、「×」：受診不可

注14. 受診期限は、原則令和9年1月31日までですが、一部健診機関は異なります。

注15. 1泊2日ドックを受診する際の宿泊施設及び受診キャンセル・受診日変更に伴う宿泊施設のキャンセル料金は次表のとおりですが、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

健診機関名	宿泊施設	宿泊施設のキャンセル料金	
		区分	金額
東海中央病院	ホテルルートイン各務原	—	不要
みたき健診クリニック	四日市都ホテル	前日の午前まで	不要
		前日の午後から当日の午前まで	宿泊料20%
		当日の午後以降	宿泊料100%
済生会松阪総合病院	松阪フレックスホテル	—	不要

注16. 一部の健診機関については、健診機関の受入体制の関係で、性別ごとに受診枠が設定されています。

【資料2】令和8年度 人間ドック受診者自己負担金一覧

受診者自己負担金は下表のとおりです。
 受診する人間ドックの種類や共済組合員資格の有無により、受診者自己負担金（健診機関窓口支払金額）は異なります。

区分	性別	年齢 (注17)	受診者自己負担金 (注18、注19)			【参考】 検査料金の 平均額 (注21)	備考
			共済組合員		非共済組合員 (注20)		
			県費職員 (注20)	県費外職員			
1泊2日	男	50歳以上	40,500円	42,500円	約 66,900円	受診者自己負担金には消費税及び地方消費税が含まれています。	
		50歳未満	40,500円	42,500円	約 64,500円		
	女	全年齢	40,500円	42,500円	約 74,300円		
1日 (日帰り)	男	50歳以上	10,500円	12,500円	約 37,800円		
		50歳未満	10,500円	12,500円	約 35,500円		
	女	全年齢	10,500円	12,500円	約 45,400円		

注17. 令和8年4月1日現在（50歳以上：昭和50年4月1日生まで、50歳未満：昭和50年4月2日生以降）

注18. オプション検査を追加する場合は別途追加料金が発生（受診者負担）します。

注19. 退教互に加入されている現職会員の方については、最終的な自己負担金が6,000円以上であった場合、領収書のコピーを添付して退教互に申請することにより、3,000円の補助を受けることができます。（会員一人につき年度内1回に限りです。再任用職員は除きます。）

詳細については退教互（TEL：059-226-5235）へ直接お問い合わせください。

注20. 三重大学教育学部附属学校教職員や各種団体職員等、互助会の会員資格のみを有している方については、補助が互助会からのみとなるため、受診者自己負担金が共済組合員より高額となります。令和8年4月1日現在35歳以上の場合、文部科学省共済組合や全国健康保険協会（協会けんぽ）でも補助事業を行っており、そちらの方が自己負担金が低額となる場合があります。詳細は文部科学省共済組合や協会けんぽのホームページでご確認ください。

県費職員については、三重県教育委員会からの補助により、県費外職員よりも受診者自己負担金が低額となります。

注21. 50歳以上の男性については、前立腺がん検査（PSA）の料金、女性については、乳がん検査及び子宮がん検査（一部健診機関では実施不可）の料金が含まれて

令和8年度 人間ドック受診申込み（第2回募集分）に係るQ&A

NO	区分	Q	A
1	募集要項	年齢が若くても申し込むことはできますか？	できます。 年齢の制限はありません。ただし、受診希望者が健診機関ごとの設定受診枠を超えた場合、年齢等の優先順位)に基づき受診予定者を決定します。
2	募集要項	第1回の募集で申込みを行いました。が、受診決定もれとなっています。今回(第2回)の募集に申し込むことはできますか？	できます。 第1回募集にて受診予定者として決定された方は、原則として第2回にお申込みをいただくことができます。 第1回の申込みにおいて、希望健診機関の記入誤り等で健診機関の変更を希望する場合は、第1回で受診決定されている健診機関にキャンセル連絡を行ったうえで、受診券を共済組合に返却してください。受診券の返却を確認したうえでお申込みを受け付けます
3	募集要項	期限付講師や臨時的任用講師、会計年度任用職員は申し込むことはできますか？	できます。 公立学校共済組合の組合員(短期組合員や後期高齢組合員の方を含み、任意継続組合員は除く)であれば可能です。 各種団体職員、三重大学教育学部附属学校所属の方は、互助会の会員資格でお申込みいただくことができます。ただし、自己負担額が共済組合員より高額となります(令和8年度 人間ドック募集要項第2回募集分 P8)。 ただし、受診日において、共済組合の組合員資格又は互助会の会員資格を喪失している場合は受診することができませんのでご注意ください。
4	募集要項	現在、育児休業中ですが、申し込むことはできますか？	できます。 育児や病休を取得されている方もお申込みいただけます。
5	募集要項	学校の所属となっているが、充指導主事として県教委事務局に勤務しています。しん学校か県教委事務局かどちらから申し込む方がいいですか？	どちらからお申込みいただいても構いません。 受診決定通知についてはお申込みいただいた所属所へ送付いたしますので、あらかじめご承知おきください。 市町教委所属で、小中学校に勤務する給食調理員、校務員の方も同様です。
6	募集要項	ウェブサイトで申し込むことはできますか？	できません。 お手数ですが、「令和8年度 人間ドック受診申込書」を使用し、郵送(〒514-0004 津市栄町1丁目954番地 三重県栄町庁舎5階)又はFAX(059-224-2990)にてお申込みください。
7	募集要項	乳がん検査や子宮がん検査は検査項目に含まれていますか？	含まれています。 乳がん検査については、原則、マンモグラフィ又は乳腺エコーから、いずれか一つを選択して受診することができず(注)。検査料金は全額共済組合が負担します。 同様に、子宮頸がん検査(子宮頸部細胞診)、50歳以上の男性に対する前立腺がん検査(PSA)についても、全額共済組合負担で受診していただくことができます。 (注)健診機関によっては選択できない場合があります(令和8年度 人間ドック募集要項 P6・7 資料1)。

NO	区分	Q	A
8	募集要項	受診者自己負担額に対して補助はありますか？	<p>自己負担額は共済組合が補助した後の金額となっております。</p> <p>人間ドック（1日ドック）の受診には、男性であれば35,000円程度、女性であれば43,000円程度の検査料が必要となります。</p> <p>検査料金から受診者の方が負担する自己負担（10,500円、12,500円、20,000円）を差し引いた金額を、健診機関に共済組合が直接支払うことで補助を行っています。</p> <p>（一財）三重県退職教職員互助会（退教互）に加入されている現職会員の方は、最終的な自己負担金額が6,000円以上であった場合、領収書（コピー可）を添付して退教互に申請することで、会員一人につき、年度内1回に限り、3,000円の補助を受けることができます。詳細については、退教互（TEL：059-226-5235）へ直接お問い合わせください</p>
9	募集要項	検査の一部項目を受診しないことは可能ですか？	<p>40歳以上の共済組合員は、人間ドックの受診結果を特定健康診査の受診結果に代えることとなります。そのため、40歳以上の共済組合員は、特定健康診査の検査項目（身長、体重、腹囲測定、血圧測定、血液検査）については必ず受診してください。</p> <p>それ以外の場合は、一部検査項目をキャンセルすることができ、一部検査項目を受診しなかった場合であっても自己負担額は変わりません。</p>
10	募集要項	受診に際し、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症に関して注意することはありますか？	<p>発症してしまったり、一定期間内は胃カメラや肺機能検査、もしくは受診自体をご遠慮いただく可能性ががあります。もし発症してしまったり場合は、各健診機関へご連絡ください。</p>
11	受診申込書	1泊2日ドックの受診を希望する予定ですが、1日ドックの希望についても記入しなければなりませんか？	<p>1泊2日ドックが抽選漏れとなる場合もあります。抽選漏れとなった場合に備え、念のため1日ドックの希望についても記入してください。</p> <p>1日ドックの受診を全く希望しないという場合は、記入していただく必要はありません。</p>
12	受診申込書	1日ドックの第2希望、第3希望は必ず記入しなければなりませんか？	<p>第2希望、第3希望に受診を希望する健診機関がない場合は記入していただく必要はありませんが、第1希望の健診機関の受診希望者が設定受診枠を超えた場合、年齢等の優先順位にしたがって受診予定者を決定しますので、決定漏れとなる可能性が高くなります。</p>
13	受診申込書	「職員区分」欄に該当する職員区分を記入することとなりますが、職員区分「2」の新規採用職員には、再任用職員として改めて採用された者は含まれますか？	<p>再任用職員（フルタイム勤務）の方については、「職員区分」欄に「2」を記入していただく必要はありません。</p> <p>新規採用の方のうち、互助会の会員資格のみを有する方は「4」を記入してください。</p>
14	受診申込書	既に申込書を送付しましたが、申込内容（希望健診機関等）に変更が生じました。どうすればいいですか？	<p>共済組合にお電話（059-224-2989）をお願いします。</p> <p>内容を確認のうえ、共済組合で変更処理を行います。</p> <p>申込期限を過ぎてからの希望健診機関の変更はできませんので、ご注意ください。</p>
15	受診申込書	既に申込書を送付しましたが、所属所に追加希望者が発生しました。申込書の記載はどのようにしたらいいですか？	<p>追加希望者のみ、新たな申込書用紙に記入して送付してください。</p> <p>申込書用紙は当支部ホームページ（https://www.kouritu.or.jp/mie/）で提供していますので、ダウンロードしてご使用ください。</p>